

基本情報	
時間割コード / Course Code	101747
開講区分(開講学期) / Semester	通年
曜日・時間 / Day and Period	火3
開講科目名 / Course Name (Japanese)	日本語13
教室 / Room	E103
開講科目名(英) / Course Name	Japanese13
定員 / Capacity	0
ナンバリング / Course Numbering Code	10F0ST2BR00
単位数 / Credits	2.0
年次 / Student Year	2,3,4年
担当教員 / Instructor	真嶋 潤子, 筒井 佐代

授業担当教員一覧

詳細情報	
講義題目 / Course Name	第1期：日本語の文章表現：文体と翻訳 第2期：社会人として適切な話し方と口頭発表
開講言語 / Language of the Course	日本語
授業形態 / Type of Class	実習科目
授業の目的と概要 / Course Objective	第1期：レポートや論文以外の文章を書く。描写文、ナラティブ、説明文など、ジャンルによる文章構造の違いを学ぶ。日本語の様々な文体の特徴を知り、文章を読んだり書いたりする時に文体を意識できるようになる。小説やドラマなどの翻訳を通して、役割語のバリエーションを理解し、的確に使用できるようになる。これらの作文練習を通して語彙力・表現力の向上をはかり、読者と内容に合わせた様々なスタイルの文章を書くことができるようになることを目指す。 第2期：社会人として適切な話し方を身につける
学習目標 / Learning Goals	第1期：ジャンルの異なる文章の構造を意識して文章を書けるようになる。読者やジャンルに合わせた文体を選択して文章を書くことができるようになる。登場人物のセリフを的確に日本語に翻訳できるようになる。 第2期：社会人として機能するために、その場にふさわしい敬語を意識しながら話すこと、的確に自己表現できることを目指す。口頭発表の練習も行う。
履修条件・受講条件 / Requirement / Prerequisite	
授業計画 / Class Plan	第1期 異なるジャンルの文章の構造について学び、それぞれのジャンルでの文章を書いたり、自分の母語の小説やドラマの台詞を役割語を使用して翻訳したりし、書いたものをお互いに読んで批評し合いながら、推敲、修正する。 第2期 (1) 文章の講読・または聴解→日本語の表現力を高める→自分の意見を書く→みんなの前で口頭発表する→教員からのFB→質疑応答をする→教員からのFB (2) 授業へは、事前に日本語の課題文を読み、そのまとめと批評を書いたものを持参する。課題文が聴解の場合は、授業で聞く。また授業では、口頭発表し、意見交換する。 留意点： ・ 複雑な事象や物事をわかりやすく的確に説明する ・ 自分の意見や考えをまとめて「感じよく」述べる 第1回 オリエンテーション 第2回 課題文1の読解 第3回 課題文1のまとめと批評文の作文 第4回 課題文1の作文の口頭発表 第5回 課題文2の聴解 第6回 課題文2のまとめと批評文の作文 第7回 課題文2の作文の口頭発表 第8回 課題文3の読解 第9回 課題文3のまとめと批評文の作文 第10回 課題文3の作文の口頭発表 第11回 課題文4の聴解 第12回 課題文4のまとめと批評文の作文 第13回 課題文4の作文の口頭発表 第14回 課題文5のまとめと発表 第15回 総括
授業外における学習 / Independent Study Outside of Class	第1期：与えられた課題による作文、翻訳。 第2期：課題文の講読に基づき、その要約と自分の考えの述べ方を、様々な聞き手を想定して練習する。受講生の進路の希望により、必要な場面を想定して行う。
教科書・教材 / Textbooks	第1期：田中真理・阿部新(2014)『Good Writingへのパスポート』くろしお出版（日本語1春夏学期で使用したもの） 第2期：授業中に配布する。
参考文献 / Reference	第1期：石黒圭 (2007)『よくわかる文章表現の技術 (5) 文体編』明治書院 第2期：授業中に指示する。
成績評価 / Grading Policy	すべての授業に出席すること。提出物と、発表、受講生一人ずつの文章表現や話し方の上達度を総合的に判断する。
コメント / Other Remarks	第1期は筒井佐代、第2期は真嶋潤子が担当します。
特記事項 / Special Note	なお、4月はメディア授業となるので、第1回目の授業より前に登録を済ませておくこと。
実務経験のある教員による授業科目 / *	

授業担当教員		
教員氏名 / Instructor Name	所属・職名・講座名 / Affiliation, Title, Course	e-mail / E-mail
データがありません		

学生への注意書き

--